



丹後建国

仲禅寺創建 1300 年祭



平成25年6月16日(日)に仲禅寺区主催の「仁王サミット」が無事終了しました。午前10時より始められ、午後2時半まで予定通りそのプログラムが催されました。幸い、前日の雨はすっかり上がり青空ものぞく天気の良い1日となりました。新緑の木陰より吹き遊ぶ涼風に見守られ、楽しい日曜日を過ごしました。

仁王サミット

出店ブースには、小西地区の禅定寺様からは手作り仁王マスコットなどを、橋木地区の縁城寺様からは「おにぎり」をそれぞれ出店されました。そして当地の婦人グループによる「バラ寿司・山菜おこわ・桑の葉ダンゴ」も好評で完売。さらに、仲禅寺産の打ち立ての「仁王そば」試食販売も待ち客行列の中で好評のうち完売されました。

午前は、久美浜町から招いた子供太鼓、珍しい踊りを披露された峰山・大宮町の小学生による演舞、そして峰山中学の吹奏楽の皆々様、それぞれ披露され、大変にぎわいました。

午後は、静かな琴の演奏、尺八等、落ち着いた音楽を楽しむ他、「丹後建国1300年」のお話を古代資料館、館長の三浦到氏よりわかりやすい解説で聞くことが出来ました。



屋内展示では仲禅寺集落の昔の暮らし(軌跡)を記録された写真など、貴重な資料を地区出身者など来られる方に披露しました。

また、屋外では網野町各集落(地区)の紹介(京丹後市HP掲載)のパネルを展示しました。来られた人の中には、熱心に読み入っている方もおられました。

皆様のご協力ありがとうございました

仁王サミット実行委員会

それぞれのお寺に残る仁王像のお話



橋木地区 縁城寺今村和尚



小西地区 禅定寺安田和尚



京丹後市立資料館長 三浦到さんの仲禅寺集落1300年史のお話

スナツス。

スナツス。



山菜おこわ



お守り



会場の中央で 子供たちを中心に「仁王コンテスト」が行われました



桑の葉ダンゴ

網野町 仲 禅 寺

和銅6年(713年)創建 1300年の歴史

たくさんの貴重な動植物が分布する自然の豊さ

お寺の名前が集落名に



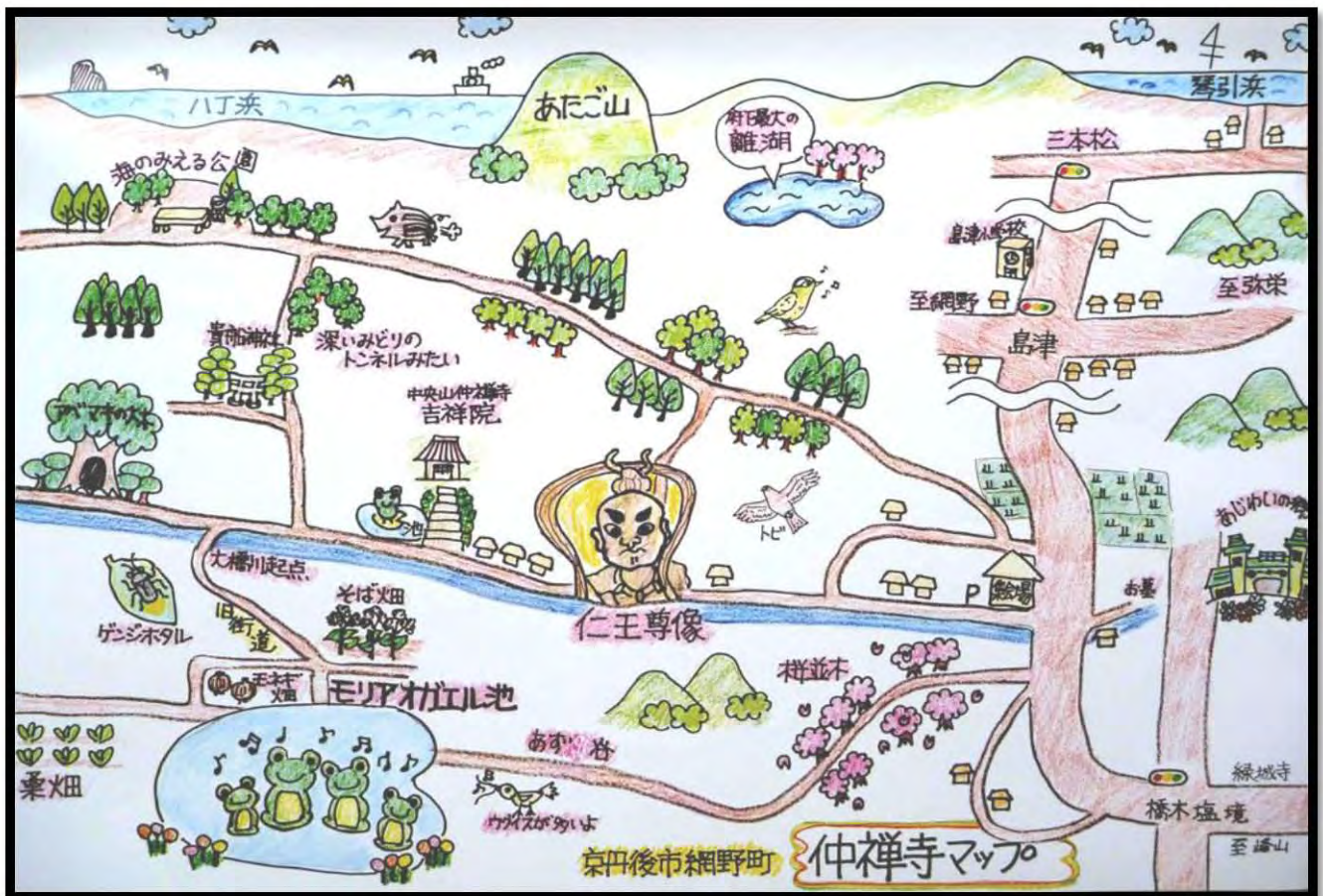
仁王尊(金剛力士)像(1481年造立)
京丹後市指定文化財

Traditional Symbol of the Village
伝統的シンボル



集落から古道を登れば日本海(左に八丁浜・右に琴引浜)

「公園」と呼ばれている眺望地へ

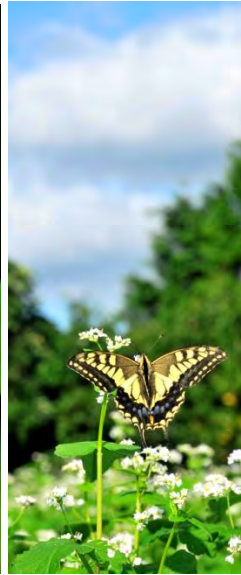


1.社会環境(2013年現在)

- ① 交通：KTR網野駅・峰山駅から自動車で10分以内、府立農業公園丹後あじわいの郷近く
- ② 世帯数：7、人口：20(児童生徒数2)、犬数：2、猫数：2、空屋数：3(おいでね)
- ③ 歴史：天台宗中央山仲禅寺の創建は和銅6年(713年)、京丹後市内でも古い。
- ④ 文化：京丹後市指定文化財の仁王尊像(1481年造立)。お寺は室町時代に焼失し、現在、吉祥院のお堂がある。貴船神社があり、京都市の貴船神社と関係し、親交がある。2010年より地域活性化の目的で、仲禅寺・生命の里・写真コンサートを毎年開催。2013年は仁王サミット・丹後建国・仲禅寺創建1300年祭を開催する元気な集落。島津小学校・網野中学校区。
- ⑤ 産業：国営開発農地に桑・そば・梅・栗・牧草等。平地は水田。造園業・建設業・機織・会社員等に従事。仲禅寺産そばを作る仁王そば組合、仲禅寺産桑の実と葉の商品販売する丹後ふるさと農園等が国営開発農地を利用しています。とても美味しいので、ぜひ購入して召し上がってください。

2.自然環境

- ① 地形・水系：標高100m未満の低山の谷に田畑、集落。京都府最大の離湖の水源の里。
- ② 植生：コナラ等の落葉広葉樹林、アラカシ等の常緑広葉林。アベマキの大木。
- ③ 動植物：貴重種が豊富(京都府レッドデータブック、絶滅寸前種1種、準絶滅寸前種5種)
- ④ 景観：集落の古道(昔の街道)を登ると、日本海が見える眺望地へ。素晴らしいです。
- ⑤ モリアオガエルの音楽会：毎年4月下旬から7月上旬まで、国営開発農地内にあるアズ谷(南が丘)の池で開催されます。ウグイスの音楽会も盛んですのでぜひ観賞に来てください。



がんばる！ 仲禅寺地区

数年前よりイノシシが出没するので、電気柵で防除します

さーっ収穫！ 今年は良く乾いたぞっ
つらい農作業も実りの糧で元気が出る

さわやかな風の中で揺れる白い花を眺め
ながら農作業を行ないます

土と緑と そして仲間たち...
心地よい風の中で そば作り！



仲禅寺区は、以前にも紹介しました仁王像がある歴史ある地域です。平成13年、地区の有志（坪倉保隆さん）がリーダーとなり、隣地区島津地区に出られた仲禅寺区出身者たちを集い、仁王像にあやかった「仁王そば組合」を結成されました。組合では、集落の丘にある国営農地を拠点にそば作りに精を出し、島津地区の「福祉まつり」などで手打ちの「仁王そば」を地域の皆さんに提供しています。また大晦日には、仲禅寺集会所で、友人や知人から頼まれた年越しそばをにぎやかに打つのが恒例となっています。

また、仲禅寺区は昨年より、仁王像が現存する峰山町の橋木地区、小西地区と連携してイベントを行なう計画がされており、平成26年は小西地区で開催されました。

仲禅寺 橋木 小西